

平成30年度社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 推進目標：地域も関わり合える福祉学習の充実

平成30年度は、新たに福祉教育担当者との情報交換会や中学生を対象としたボランティア教室を開催するなど、児童生徒に対する福祉教育が継続的に行われるよう福祉教育の充実に努めました。さらに、地域や学校、関係機関、団体と連携して各種事業を実施しました。

(1) 継続的な福祉学習・福祉教育の実践《重点項目》

○福祉教育実践普及校の指定・研究

- ・福祉教育実践普及校の指定（1年） 市内4小学校・4中学校
- ・福祉教育実践発表会・研究会の開催 平成30年6月8日（金）市民会館中ホール
 実践報告 岩沼小学校、岩沼中学校
 活動報告 ボランティア2名
 参加者 49名

○福祉教育担当者情報交換会の開催 平成30年10月30日（火）総合福祉センター

- ・参加者：8名（市内4小学校、4中学校の担当者）
- ・内容：福祉教育に関する情報交換（取り組み状況、助成金の活用等）

(2) 認め合える心を育む

○福祉作文の募集と表彰

応募数 1, 194点（92点）※カッコ内は審査会対象点数
 岩沼小学校 35点（9点） 岩沼中学校 109点（10点）
 玉浦小学校 6点（6点） 玉浦中学校 155点（15点）
 岩沼西小学校 39点（13点） 岩沼北中学校 125点（15点）
 岩沼南小学校 199点（9点） 岩沼西中学校 526点（15点）
 各賞受賞作文集650部作成

市内各小中学校、関係機関・団体、ふれあいの広場等で配布

○福祉（体験）学習の支援

- ・市内小学校に対し児童生徒への福祉体験学習の指導及びボランティア派遣等により学習の支援を行いました。

番号	月 日	学校名	体 験 内 容	協力団体/ ボランティア等
1	5月31日	岩沼西小学校	3年：福祉に関する講話	職員 2名
2	6月28日	岩沼西小学校	3年：福祉体験 手話	職員 1名 ボラ 3名
3	11月 9日	玉浦中学校	2・3年：福祉・障害者スポーツ体験 車イス、白杖、ボッチャ、 卓球バレー	職員 6名 ボラ 11名

4	11月14日	岩沼南小学校	5年：福祉・障害者スポーツ体験 車イス、白杖、高齢者疑似体験、 ボッチャ、卓球バレー	職員 5名 ボラ 15名
5	11月20日	玉浦小学校	4年：福祉体験 車イス、白杖、手話、 高齢者疑似体験	職員 7名 ボラ 11名
6	12月 7日	岩沼小学校	4年：福祉体験 手話	職員 1名 ボラ 3名
7	2月 4日	岩沼小学校	3年：福祉体験 白杖	職員 3名 ボラ 2名

(3) 福祉に触れる学びの実践

○小中学生のためのボランティア体験

- ・岩沼市ジュニアリーダー協議会及び市教育委員会との連携を図りました。
(24時間テレビチャリティ募金活動 8月25・26日(土・日))
- ・小学生のボランティア体験教室
平成30年7月24・25日(火・水) 参加者 延46名
- ・中学生のボランティア体験教室
平成30年7月31日(火)、9月1日(土) 参加者 延31名

○文化伝承事業(児童しめ縄づくり体験)

- ・放課後子ども教室への運営参加(子どもの居場所づくり事業の一環)
北部のびやか教室、東部のびやか教室、南部のびやか教室、西部のびやか教室
及び子どもの居場所づくり運営委員会への参画
- ・文化の伝承
合同のびやか教室「親子で作ろう!しめなわづくり」への参画
平成30年12月15日(土) 参加者 48名

2 推進目標：地域を支えるボランティア育成と活動支援の充実

平成30年度は、登録ボランティアの活用、情報収集・提供に力を入れボランティアセンター機能の充実を図るとともに、ボランティアの育成や活動の支援に努めました。

(1) ボランティア育成の推進《重点項目》

○ボランティア養成講座

- ・障害がある人の活動を支えるためのサポーター養成講座
平成31年2月7日(木)、3月6日(水) 2回開催
受講者 延40名

(2) ボランティア活動支援の充実

○ボランティア活動支援事業

- ・登録ボランティア交流会
平成30年 6月13日(水) 総合福祉センター 参加者15名
- ・ボランティア団体交流会
平成30年 8月 7日(火) 総合福祉センター 参加者13団体26名
- ・スノーバスター(雪かきボランティア)
平成31年2月9日(土) 尾花沢市 参加者 44名

○ボランティア保険加入促進事業

ボランティア保険加入 35団体 1,046名 個人 18名
行事保険加入 46団体

(3) ボランティアセンター機能（仕組み）の充実

○ボランティア登録

個人 79名

団体 10団体

○ボランティアのコーディネート

- ・ボランティア相談及び活動件数

依頼者	個人	施設	団体	地域	社協	合計
依頼件数	5件	14件	5件	6件	24件	54件
活動者数	7名	59名	21名	22名	265名	374名

3 推進目標：気軽に参加できる地域づくりの充実

平成30年度は、各事業の見直しを図りながら講座等を開催し地域づくりを考える機会を提供するとともに、助成制度や用具等貸出事業、ボランティアの紹介等により地域のサロン活動等の支援に努め、気軽に参加できる地域づくりを推進しました。

(1) 居場所づくり

- 市民福祉フォーラム 平成31年2月13日（水）市民会館中ホール 参加者114名
基調講演 テーマ「個人情報保護に負けない地域の支え合い」
講師 兵庫大学准教授 小林 茂 氏
実践報告 報告者 大手町親和会 会長 松尾 光高 氏

- 社協まちなかカフェ

平成30年5月24日（木）～平成30年9月20日（木） 3回開催
北部地区老人憩の家
参加者 延86名 ボランティア協力 2団体、個人4名

- 障害者サロン

- ・障害がある人と家族とボランティアの時間

平成30年4月14日（土）～平成31年2月17日（日）6回開催（偶数月）
総合福祉センター 参加者 延30名 ボランティア 延75名

- ・発達に何らかの課題があるお子さんと家族のおもちゃの時間

平成30年5月12日（土）～平成31年3月16日（土）6回開催（奇数月）
総合福祉センター 参加者 延48家族127名 ボランティア 延78名

- 在宅介護者サロン（家族を介護している人のためのサロン）

平成30年5月14日（月）～平成31年3月13日（水）6回開催（奇数月）
総合福祉センター 参加者 延31名（傾聴ボランティアを含む。）

(2) 地域資源・社会資源の開発

- 既存団体の把握、つながり作り

(3) 地域支援・団体支援

- 地域サロン支援

- ・講師やボランティアの紹介等 10件
- ・レクリエーション用具貸出 46件

・サロン運営の支援 9件（助成金・立ち上げ）

○地域支え合い活動助成事業

・ふれあいサロン事業等への支援と推進 助成金 3団体 170,000円

4 推進目標：一人ひとりを支える相談・生活支援の充実

平成30年度は、相談・生活支援事業においては、職員間の連携を強化するとともに、行政をはじめ関係機関と連携を図り、相談者に合った支援や制度等へ適切に繋ぐことにより課題解決や自立に向けた対応に努めました。また、各事業においても実施状況を踏まえ内容等の見直しを図りながら実施しました。

(1) 相談機能の充実

○ふれあい福祉相談事業

・出張相談23回（社協まちなかカフェ会場・社協就活サロンここから☆会場）

(2) 生活困窮世帯への自立生活支援の充実

○愛の福祉短期貸付事業

【貸付】相談 7件 貸付 5件 貸付金 63,000円

【償還】相談 36件 償還 33件 償還金 155,090円

○生活困窮者自立支援事業の受託

①新規相談者 109名

～29歳 10名 30～49歳 37名 50～64歳 15名

65歳以上 26名 年齢不明 21名

②相談 1,578件

電話・来所 435件 訪問・同行 154件 来所 286件

関係機関との調整等 521件 その他（所内会議、評価等） 182件

③各種制度等活用（家計改善相談、ハローワーク、貸付等） 341件

④プラン策定 新規 37件 変更 14件 終結 41件

⑤就労者数 16名

⑥就活サロン「ここから」 24回開催 利用者 延45名

○生活福祉資金貸付事業の受託

相談 42件

貸付 3件（福祉資金1件、教育支援資金2件）貸付金 418,000円

○善意銀行の運営

・預託払出状況

①預託 23件 紙オムツ、尿とりパッド、麻雀セット、おもちゃ、使用済切手他

②払出 10件 紙オムツ、尿とりパッド、麻雀セット、おもちゃ他

○日常生活自立支援事業（まもり一ぶ） 対象者（実利用者）3名 生活支援員3名

○歳末たすけあい運動

募 金		配 分	
一般	4,456,903円	見舞金	4,600,000円
事務局扱い	147,250円		(128世帯・268名)
前年度繰越	626,643円	翌年度繰越	630,796円
合 計	5,230,796円	合 計	5,230,796円

(3) 高齢者や障害者がいる世帯への生活支援の充実

○障害者新成人記念品贈呈事業 贈呈 7名

○ひとり暮らし高齢者会食のつどい 年6回開催 利用者 延292名

5月18日(金) 玉浦コミュニティセンター(玉中学区)

利用者 21名 民生委員 7名 ボランティア 6名 マリン地域包括 3名

7月17日(火) 南地域支援センター(岩中学区)

利用者 39名 民生委員 8名 ボランティア 5名 南東北病院 3名

9月14日(金) 市民会館(市全域)

利用者 101名 民生委員 10名 ボランティア 18名 東北財務局 2名

12月7日(金) 市民交流プラザ(北中学区)

利用者 25名 民生委員 6名 ボランティア 6名 社協地域包括 4名

1月18日(金) ハナトピア岩沼(西中学区)

利用者 16名 民生委員 7名 西地域包括 4名

2月19日(火) 岩沼リゾート(市全域)

利用者 90名 民生委員 11名 ボランティア 8名

○高齢者夫婦世帯介護教室

平成30年10月 2日(火)

参加者 109名 岩沼リゾート

講師 デイサービスセンターさとのもり職員

○在宅介護者リフレッシュ事業

平成30年 8月 3日(金)

参加者 3名 民生委員 2名 秋保温泉蘭亭

○在宅介護者見舞品贈呈事業

贈呈 高齢者 44名 / 障害者 54名

○福祉機器無料貸出事業 貸出 35件

5 推進目標：地域福祉を推進する連携・協働の充実

平成30年度は、法人化45周年の社会福祉大会を開催しました。また、例年のふれあいの広場の開催や岩沼市生活支援体制整備事業の受託などにより、岩沼市や地域福祉を推進する関係機関・団体等との連携・協働がさらに深まりました。また、第2期の1年目となる町内会連携地域福祉活動モデル事業においては、第1期の実施状況を踏まえ、町内会が主体的にサロン活動や見守り活動等の地域づくりが継続されるよう支援に努めました。

(1) 連携・協働の関係づくり

○法人化45周年記念岩沼市社会福祉大会の開催

平成30年11月13日(火) 岩沼市民会館 大ホール

参加者 約500名(被表彰者30名 来賓45名 関係者60名 一般360名)

記念式典 会長表彰30名 会長感謝状14名

記念講演 演題 「なまって 笑って コミュニケーション」

講師 落語家 六華亭遊花 氏

○ふれあいの広場の開催

平成30年 9月 1日(土) 岩沼市民会館・中央公民館

来場者約650名、ボランティア266名、参加21団体・23コーナー設置
福祉関係団体等の活動紹介・作品、製品の販売、福祉・リクリエーション体験等
福祉作文表彰等 受賞者29名

○介護保険制度改正に伴う新しい総合事業への取り組み

・岩沼市生活支援体制整備事業の受託

① 協議体の運営

第1回	7月12日(木)	総合福祉センター	出席者	26名
第2回	10月23日(火)	いわぬま市民交流プラザ	出席者	22名
第3回	2月27日(水)	総合福祉センター	出席者	23名

② 第1層生活支援コーディネーターの配置

協議体の企画・運営、第2層生活支援コーディネーターとの情報共有・活動支援、
高齢者支援のニーズ把握や社会資源の創出、関係機関のネットワーク構築 等

第1・2層生活支援コーディネーター情報交換会の開催 42回

第2層生活支援コーディネーター部会への参加 12回

地域訪問 87回

関係機関等との情報交換、連絡、調整等 43回

FMいわぬま「社協まちなか通信」による地域情報等の発信

10月より毎月第1・3水曜日放送 12回(再放送36回)

○障害者関係機関等情報交換会の開催

平成30年9月26日(水) 総合福祉センター 参加団体 11団体

平成31年3月12日(火) 総合福祉センター 参加団体 13団体

○情報交換会議・情報共有会議への出席 12回

○震災復興定例支援会議への出席 3回

○各種委員会等への出席

(2) 連携・協働による地域福祉の推進《重点項目》

○町内会連携地域福祉活動モデル事業

助成金交付式 平成30年5月22日(火) 総合福祉センター

指定町内会 大手町親和会 早股下二町内会

指定期間 2年間(平成30・31年度)

(3) 共同募金委員会・老人クラブ連合会との連携・協働の推進

○岩沼市共同募金委員会の事務受託

・会務(事務、業務)の支援

・募金活動への協力等

○岩沼市老人クラブ連合会の事務受託

・会務(事務、業務)の支援

・社協共催事業

①岩沼市老連シニアスポーツ大会

②岩沼市老連スポーツ大会

③創立55周年記念式典・岩沼市老人クラブ芸能のつどい

6 推進目標：福祉意識を高め地域活動を促す情報発信の充実

平成30年度は、広報活動においては、タイムリーな情報が発信・提供できるよう各事業の見直しを行い、ホームページについては、2月にリニューアルを行い、運用を開始しました。また、社協だよりにおいても、7月号から紙面構成を変更するなど、市民の方々に地域福祉を身近に感じてもらい、地域づくりや地域活動への関心と参加意欲を高めいただくよう情報の発信・提供に努めました。

(1) 社協だよりの充実

○社協だよりの発行

会報「社協だより」の発行 年6回（5、7、9、11、1、3月）
計 109,800部

(2) ホームページの内容充実

○ホームページの更新

随時更新

7 推進目標：地域を支えるための基盤強化

平成30年度は、地域福祉活動計画の適切な進行管理を図り、また、諸規程の改正を進めるとともに役職員の研修の充実を図るなど組織体制や運営基盤の整備に努めました。
また、介護保険事業においては、市内に新たなデイサービスセンターの開設が予定されるなど当初は厳しい運営が予想されましたが、無料体験等を通じて新規利用者の確保等に努めた結果、前年度より利用者、収入とも増となり、安定した経営が維持されました。

(1) 自主財源の確保

○経営・財政基盤の強化

1 会務の運営

①理事会

会 務 名	開 催 期 日	出 席 数	内 容
第285回 理 事 会	5月29日	理事 11名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告について ・平成29年度収支決算について ・平成30年度補正予算（第1号）について ・諸規程の改正について ・第142回評議員会の開催について
第286回 理 事 会	7月20日	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・規程の一部改正について ・理事の業務担当制について
第287回 理 事 会	9月 6日	理事 11名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の改正について ・法人化45周年記念岩沼市社会福祉大会社協会 会長表彰被表彰者の決定について
第288回 理 事 会	10月30日	理事 11名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時における相互支援に関する協定 について ・平成30年度補正予算（第2号）について ・第143回評議員会の開催について

第289回 理事会	12月14日	理事10名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の改正について ・指名競争入札による契約について
第290回 理事会	3月12日	理事11名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の改正について ・各種委託契約について ・指名競争入札による契約について ・平成31年度事業計画について ・平成31年度収支予算について ・第144回評議員会の開催について

②評議員会

第142回 評議員会	6月19日	評議員17名 正副会長 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告について ・平成29年度収支決算について ・平成30年度補正予算(第1号)について
第143回 評議員会	11月6日	評議員16名 正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度補正予算(第2号)について
第144回 評議員会	3月22日	評議員16名 正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画について ・平成31年度収支予算について

③委員会等

監事会	5月15日	監事2名 正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告について ・平成29年度収支決算について
総合企画部会	2月21日	部会員6名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画について
総務財政部会	2月21日	部会員6名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度当初予算について
地域福祉推進 員会議	6月29日	会長 地域福祉推進員	<ul style="list-style-type: none"> ・岩沼市社会福祉協議会について ・地域福祉推進員の役割について ・会費の納入について
正副会長会議	年12回	正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・当面の事業並びに運営について ・理事会・評議員会の案件について ・月間行事予定の調整と参加出席調整等

○岩沼市デイサービスセンター「さとのもり」管理・運営

岩沼市デイサービスセンターさとのもりについては、平成28年度より5年間、岩沼市から指定管理者として指定を受けました。

指定3年目の年に当たる平成30年度は、市内に新たな施設ができるなど、当初は厳しい状況が見込まれましたが、無料体験等の事業を実施するなど新規利用者の確保と稼働率の向上に努めた結果、延利用者数は前年度より大幅な増となり、収入においても増益となり、安定した経営が維持されました。

サービスの提供については、日常生活に支障が見られる高齢者（要支援・要介護認定を受けた方）に対し、生活の助長及び心身機能の維持向上を図るとともに、生きがいを持って暮らしていける一助となるよう努めました。

平成30年度利用状況

月	延利用人数	一般型延 人数(予防)	認知症 延人数	開所日	一般型 稼働率	認知症 稼働率	平均 稼働率
4月	810名	688名 (178)	122名	30日	93.6%	61.0%	86.6%
5月	887名	767名 (200)	120名	31日	98.5%	57.1%	89.7%
6月	871名	732名 (192)	139名	30日	99.6%	66.2%	92.2%
7月	904名	755名 (181)	149名	31日	98.8%	71.0%	92.8%
8月	877名	719名 (176)	158名	31日	92.3%	68.7%	86.9%
9月	787名	688名 (168)	99名	30日	95.6%	55.0%	87.4%
10月	828名	692名 (183)	136名	31日	88.8%	61.8%	82.9%
11月	807名	681名 (169)	126名	30日	90.8%	60.0%	84.1%
12月	734名	627名 (156)	107名	29日	88.8%	56.3%	81.9%
1月	704名	609名 (146)	95名	28日	88.0%	50.0%	79.8%
2月	712名	607名 (148)	105名	28日	87.7%	55.3%	80.7%
3月	816名	699名 (144)	117名	31日	93.3%	58.5%	86.0%
合計	9,737名	8,264名 (2,041)	1,473名	360日	93.1%	60.4%	86.0%

① 通所介護及び介護予防通所介護の提供

- ・生活指導、機能訓練、入浴サービス、食事サービス、送迎サービス

② 事業

- ・無料体験事業 利用者 12名（内9名新規契約）
- ・家族・地域交流会 参加者 15名（内家族5名、地域10名）
- ・介護実習の受け入れ 実習生 6名 介護等体験、資格取得実習
- ・介護食レシピ集の発行及び贈呈
利用者及び家族の生活支援
社会貢献事業として一人暮らしや高齢者のみの高齢者世帯の生活支援に活用

会議の開催及び参加

- ・岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス運営推進会議の開催
2回開催 6月、11月

○岩沼市地域包括支援センター事業の受託

岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センターについては、平成20年4月1日から継続して事業を受託しており、平成30年度も岩沼小学校区の地域包括支援センター事業を岩沼市から受託し、相の原の事業所において事業を実施しました。

① 法定事業

- ・第1号介護予防支援事業 1, 620件
- ・総合相談事業 2, 045件
- ・権利擁護事業 319件
- (虐待・成年後見制度利用支援、消費生活相談を含む。)
- ・包括的・継続的ケアマネジメント事業 333件
- ・生活支援コーディネート・認知症地域支援事業 1, 135件
- ・圏域内地域ケア会議の開催 5回

② 任意事業

- ・介護予防教室(生涯現役パワークラブ他) 9回開催 参加者 118名
- ・介護予防教室(お天気ラジオ体操) 204回開催 参加者 689名
- ・民生委員・ケアマネジャー懇談会 1回開催 参加者 24名
- ・町内会長宅訪問 26回 町内会長 26名
- ・認知症サポーター養成講座 5回開催 参加者 124名
- ・認知症カフェ メロディ 6回開催 参加者 194名
- ・包括出前講座 6回開催 参加者 211名

○居宅介護支援事業

岩沼市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所については、介護保険法等の趣旨に則り利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限り居宅において、その方の有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、要介護認定等の申請に係る援助や利用者等への相談業務、居宅介護サービス計画等の作成と実施状況の把握、指定居宅サービス事業者や介護保険施設等への紹介等の居宅介護支援を行いました。

- ・要介護支援事業 974件
- ・介護認定調査業務 116件

(2) 役職員の価値観の共有化

○役職員研修の充実

- ・役職員研修会の開催 役職員 14名
- ・階層別研修会への参加 延30名
- ・職能別研修会への参加 延80名

○組織体制の見直し

- ・諸規程の制定及び改廃 改正18件

(3) 地域福祉活動計画の進行管理

○地域福祉活動計画の進行管理

- ・地域福祉活動策定委員会の開催 2回(11、2月)

(4) 大規模災害時の相互支援

- 大規模災害時相互支援協定書の締結 11月28日
高知県南国市社会福祉協議会

○協定社協等への支援(大阪府北部地震、西日本豪雨災害)

- ・大阪府吹田市社会福祉協議会への職員派遣 1名
- ・広島県福山市・広島市社会福祉協議会への職員派遣 各1名

事業報告書の附属明細書

平成30年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会